

イクボス養成の第一人者である安藤哲也氏を迎え、平成 28 年 9 月に開催した女性活躍推進キックオフイベントでの講演をもとに作成しています。

イクボスが増えれば、女性が輝く！

イクボスの すすめ

Q1 どうしてイクボスが必要なの？

現代社会で働いていくうえで、働き方の見直しや、労働者の生活事情を理解できるイクボスが不可欠だからです。

女性活躍・イクメン・イクボスは3点セット

現代は、女性が働いたり、男性が家のことをすることに若い世代は抵抗がなくなってきました。都市部の核家族は「共働き共育て」でないとやっていけないのが現状です。しかしその上司（経営者～管理職世代）の固定化した価値観・仕事のやり方や男女の役割意識が、ワーク・ライフ・バランスつまり男性の育児休暇取得、女性の活躍推進、長時間労働の是正などを進めるうえで、妨げとなっています。

一方、少子化で労働人口が減りつつある中、子育て世代の出産育児時の離職や 40～50 代の介護での離職者をいかに防ぐかは企業の喫緊の課題です。

「男女問わず全て」の労働者の「育児、介護、その他私生活」など、スタッフの生活事情全般への理解を示す「イクボス」の存在が大切になってきたからです。

ボスに言われた忘れられない一言

BAD 編

- 「お母さんになったんだから、この仕事は無理だね。」
- 妻が出張のとき子どもがノロウイルスに。祖父母や病児保育もダメで休みを申し出たら「そんなのは女房にやらせればいいだろう？ なに出張中？」

残念な
ダメボス

自分の出世・得点しか考えていない（上ばかり見て仕事している）、夕方 5 時からエンジンがかかる、セクハラ・パワハラ・DV の自覚なし、家がアウェーになっている（たぶん家族に嫌われている）

GOOD 編

- 育児取得を考えているといったとき「心配しなくて良い。俺の仕事は君たちが働きやすい環境を作ることなんだから、任せなさい。で、男も取れるのか？」イクメンという言葉も聞かない 9 年前のことでした。

- 「子どものことで休むことに罪悪感持たないで。みんなだって休むんだし、そのためのバックアップ体制があるんだから。お子さんと自分の体調は優先して下さい。」
- 課長に妻の妊娠を報告したところ「おおーおめでとう！俺も経験したけど奥さん大変だから家庭を優先しろよ！」その後、わたしの承諾を求めたうえで、課内のミーティングでそのことを同僚に伝え、何かあったときは私のことをフォローするように伝えてくれました。

かっこいいイクボス

- 部下を伸ばすマネジメントができる（責任を取る覚悟がいつもある）
- 仕事がデキる（どこに行っても通用する能力がある）
- 職場で家族の話を楽しめる
- 人生を楽しんでいる（笑っている上司）

一緒に仕事したい。
この人に褒められたい。
自分もこんなイクボスになりたい！

部下
マインド



NPO 法人 ファザーリング・ジャパン
ファウンダー / 代表理事

安藤 哲也さん

1962 年生まれ。一女二男の父親。大学卒業後、出版や IT 系企業で働く。06 年 11 月、会社員（管理職）の傍ら、父親の子育て支援・自立支援事業を展開する NPO 法人ファザーリング・ジャパンを立ち上げ代表となる。

Q2 イクボスになるためにはどうすればいいの？

イクボスになるためには**ボス自身の覚悟**が必要です！
制度より風土、風土より上司
そして上司の覚悟が職場を変える！



じぶんでやる
覚悟

その指示、曖昧ではありませんか？ その雑務、自分でできませんか？
その会議、自己満足のためですか？ その役職に、陶醉していませんか？
▶▶部下の時間を奪うのも、捻出するのも、ボス次第です！

やらない事を
決める覚悟

大ボス 大ボスからの指示に対し、ダメなものはダメと言い切る覚悟

ボス 部下を疲弊させるだけの顧客を断るなど、社外に対しても覚悟を

部下 組織や部下の業務を減らすために、やらなくていいことを決める覚悟

▶▶そのために、過去の慣習や業務を徹底的に疑ってかかる！

ヒマになる
覚悟

- 上司自身が「予定が無い」という予定を作る
- 心身の休息と、イクボス・ノイローゼの回避
 - 一人時間で、熟考するため
 - 部下が相談しやすくするため
 - いざという時、部下の代打に（「代打オレ！」）



部下に任せる
覚悟

上司は ①マネジメント業務の時間を増やす
②部下を育成することを目的に、部下にドンドン仕事の裁量を渡す
そのために、

目指す頂点と時間軸を合意 年間の目標や業務の成果物などについて、合意形成する。

登り方は部下に任せる 合意形成したら、進め方やスケジュールを部下に任せる。

▶▶キーワードは「失敗を恐れず、やってみろ！」

意志決定する
覚悟

上司の役割とは

意思決定をすること

- 意思決定の先延ばしや他者に転嫁しないこと
- 結論を出さないことの罪
- 行動しないことこそ失敗

責任を取ることに

- 成功は部下のおかげ、失敗は上司のせい
- 責任を取る覚悟こそ上司の必須条件

仕事を減らしましょう。
特に、職場内での 4 大「時間泥棒」の退治！



- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 会議 | 会議のゴールを決め、結論を出す。資料事前配布。人数を絞る。 |
| メール | 短く、明確に、結論が先。10 行以上なら電話か面談。 |
| 資料 | 簡潔にまとめられないのは、煮詰まっていない証。 |
| 階層 | 決裁や会議を多層階で多数回→いくつかをまとめてやることで回数を減らす。 |